

## 各教科・各学年の評価の観点と趣旨及び評価方法

教科名(                      社会科                      )

	社会的事象への関心、意欲、態度	社会的な思考、判断、表現	資料活用の技能	社会的事象についての知識、理解
地理的分野	日本や世界の地理的事象に対する関心を高め、それらを意欲的に追究し、わが国や世界の諸地域の特色についての認識を積極的に養おうとする。	地理的事象に対して自ら課題を見出し、日本や世界の地域的特色を、地域的規模に応じて自然的条件と社会的条件を関連付けて、多面的・多角的に考察し、公正に判断して、その結果や過程を適切に表現している。	地図や統計・映像など、地理的事象に対する資料を適切に収集・選択するとともに、それらから読み取った内容を、図表やレポートなどにまとめている。	日本や世界の諸地域について、その地域構成や地域的特色・地域の課題などを理解し、それらに対する知識を身につけている。
歴史的分野	歴史的事象に対する関心を高め、それらを意欲的に追究し、広い視野に立ってわが国の伝統と文化の特徴を考え、国民としての自覚を持つようとする。	歴史的事象に対して自ら課題を見出し、歴史の大きな流れや各時代の特色を、多面的・多角的に考察し、公正に判断して、その結果や過程を適切に表現している。	年表や歴史地図・史料など、歴史に関する資料を適切に収集・選択するとともに、それらから読み取った内容を、図表やレポートなどにまとめている。	日本の歴史の大きな流れを、諸外国の歴史や文化交流を背景に、各時代の特色を踏まえて理解し、それらに対する知識を身につけている。
公民的分野	現代の社会的事象に対する関心を高め、それらを意欲的に追究し、より良い社会について考え、国民主権を担う公民としての責任と自覚を持つようとする。	現代の社会的事象に対して自ら課題を見出し、社会的事象の意義や役割を多面的・多角的に考察し、公正に判断して、その結果や過程を適切に表現している。	統計や新聞など、社会的事象に対する資料を適切に収集・選択するとともに、それらから読み取った内容を、図表やレポートなどにまとめている。	現代社会の、政治・経済・社会生活に関する基本的な考え方や、社会的事象の意義や役割、相互の関連などを理解し、それらの知識を身につけている。
評価方法	学習態度 授業中の発言・発表 提出物 レポート	定期考査 提出物 レポート	定期考査 提出物 レポート	定期考査 提出物 レポート

### 1年生でつけておきたい力(目標)

- 1 地理的な見方や考え方の基礎を培い、我が国の国土及び世界の諸地域に関する地理的認識を養う。
- 2 地理的な見方や考え方の基礎を培い、地域的特色や地域の課題をとらえさせる。
- 3 歴史に対する興味・関心を高め、歴史的事象を多面的・多角的に考察し公正に判断するとともに適切に表現する能力と態度を育てる。

### 2年生でつけておきたい力(目標)

- 1 各地域の特色には地方的特殊性と一般的共通性があること、また、それらは諸条件の変化などに伴って変容していることを理解させる。
- 2 歴史上の人物と現在に伝わる文化遺産を、その時代や地域との関連において理解し、尊重することができる。
- 3 歴史に見られる国際関係や文化交流から、他民族の文化、生活などに関心をもたせ、国際協調の精神を養う。

### 3年生でつけておきたい力(目標)

- 1 民主主義に関する理解を深めるとともに、国民主権を担う公民として必要な基礎的教養を培う。
- 2 現代社会についての見方や考え方の基礎を養うとともに、社会の諸問題に着目させ、自ら考えようとする態度を育てる。
- 3 世界平和の実現と人類の福祉の増大自国を愛し、その平和と繁栄を図ることが大切であることを自覚させる。